

# 黒蝶貝半円真珠養殖試験

担当者

技師 前田耕作

技師 新村 巖

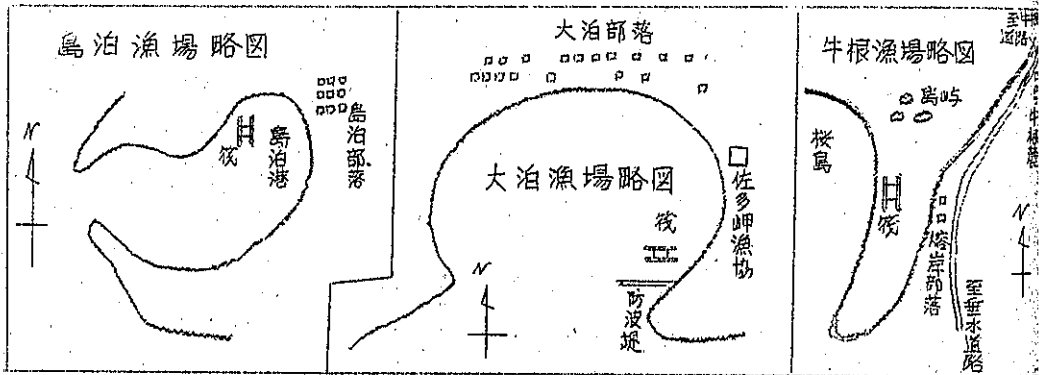
小松光男

## 1. 試験の目的

近年半円真珠特に本県特産の黒蝶貝でとれる大型のものが高価に取引されるようになって来たので、これを県内各地に普及して生産の増加を図る。

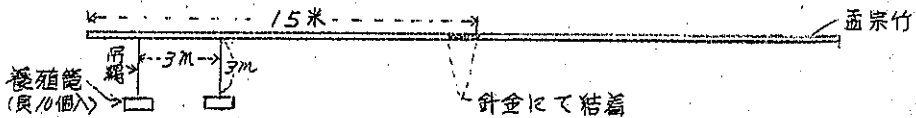
## 2. 方法

### (1) 漁場 (場所)



### (2) 養殖方法

① 筏 10Mの孟宗竹2本を下図のとおり結着して籠を吊す。



3. 期間 8月～12月

## 4. 経過及結果

核入母貝数及取上数量

	島 泊	大 泊	牛 根	計
核入母貝数	310 個	50 個	61 個	421 個
取上母貝数	225	49	61	335

取上真珠数量

型	単価	漁場別真珠生産数量				金額計
		島泊	大泊	牛根	計	
A 玉 (16mm 以上)	円 1,215	個 23	個	個	個 23	円 27,945
A 玉 (15mm~13mm)	783	63	3	10	76	59,508
A 玉 (13mm 以下)	450	16	1	2	19	8,550
B 玉 (型の大を 小を付 問はず 又は巻)	185	156	25	23	204	37,740
計						133,743

5. 考 察

上記の通りの結果が現れたが、島泊、牛根の二漁場がよかつたのは、貝の掃除が行届いたためと思われる。大泊漁場のものは漁業協同組合の事務所が倒壊したため、1回の貝掃除も行わずフジツボの繁殖のため栄養不足にて貝の巻が足らなかつたものである。

なお、島泊における取揚げ貝数の少いことは台風のため筏が破損、籠が落下した事によるものである。